



## いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

1. 年齢や性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、それぞれが持つ異なる個性と強みを十分に発揮し、すべての市民が互いに人権を尊重し合い、自分らしく生き生きと暮らせる市を目指します。
2. あらゆる人がもつ価値観、ライフスタイルの違いを認め合うとともに、ワーク・ライフ・バランスに配慮した多様な働き方ができ、誰もがありのままに本来の自分として暮らすことのできる環境整備を進めます。
3. 様々な機会を通じて、多様性を生かした地域づくりに向けた意識啓発を進めるとともに、新しい価値を創出できる人材を育成することで、誰一人取り残さないまち「インクルーシブ土浦」の実現を目指します。

令和5年7月1日

土浦市長 安藤真理子